

大会4日目、今日も蒸し暑い熱気の中、各チームとも朝から準備に追われ、最終競技のエンデュランスに向けて必死の調整をしています。
エンデュランスはこれまでの集大成。結果に一喜一憂するチームの姿がみられます。

【エンデュランス審査】

直線・ターン・スラローム・シケインなどによる周回コースを約20km走行し、走行性能・耐久性など車の全体性能と信頼性を競います。



【走行の様子】



【完走後】



無事完走して、チームメンバーから祝福を受けるドライバー

【チームPick Up】

【11_京都工芸繊維大学】

一番早くエンデュランスを完走して盛り上がるメンバー。これまで最高位12位を大きく上回りそうで、Best10以内の目標達成か！
今年は、サスペンションや吸排気系を色々と設定可能とし、ベストセッティングができたと話す、リーダーの岡本君



【16_同志社大学】



コーナリング性能をUPして参戦、無事完走して、10年目でBest10以内の目標が見えたと多くのメンバーをまとめた、リーダーの宮田君。
来年の目標は、Best5以内か！

【会場の風景】

炎天下の中、観客も汗をかきながら、完走したクルマに拍手



中継車も出て、迫力の走行シーンをライブ中継



実況放送も会場内に流れ、分かり易い解説で観客にも好評

【海外からのお客様】

タイの王室関係者が、走行前のチームやピットを訪問し、エールを送る。



【特設ブース まるごと“しずおか”展】

静岡県内の企業が開発した電気自動車の展示や、静岡の名産品を紹介するブースが設置され、賑わっていました。



9/6,7の2日間開催



CHA88からの無料の冷茶サービス

静岡県観光案内や「紅ほっぺ」ジャムかき氷の販売、静岡茶のサービスなどがあります。

【ふじのくにEVコーナー】



静岡県内の企業が開発する超小型モビリティやコンバートEVが集結。先端技術と部品の紹介がされています。